

# Profile

## 眞理 ヨシコ (構成・演出・司会・うた)

東京芸術大学音楽科卒業。1961年芸大在学中にNHKテレビ「うたのえほん」初代うたのおねえさんとなる。その後15年にわたってNHK「おかあさんといっしょ」にレギュラー出演。日本レコード大賞童謡賞、モービル児童文化個人賞、日本童謡賞、久留島武彦文化賞特別賞、童謡文化賞等を受賞。歌手生活50周年記念CD「うたつむぎ」を日本コロムビアレコードからリリース。長年にわたって、子どものうたを歌い続け、児童の健全育成に貢献してきた活動に対して、児童福祉文化賞を受賞。東洋英和女学院大学名誉教授、日本青少年文化センター理事、福島県双葉郡広野町童謡大使、福島県教育復興大使。

## たいら いさお (うた)

長崎県佐世保市出身。東洋大学卒。文学座附属演劇研究所を経て歌手デビュー。NHK「おかあさんといっしょ」3代目「うたのおにいさん」で活躍。『復活のイデオロ』など、多数のアニメソングがヒット。その後、「童謡祭」はじめ全国各地の音楽祭を軸に童謡界の貴重な男性歌手として活躍している。また、近年はライブコンサートや「歌の講座」も好評。メッセージ性のある癒しの歌声で多くの観客を魅了している。第25回「日本童謡賞・特別賞」受賞。洗足学園音楽大学講師。(2022年現在)

## 川口 京子 (うた)

日本歌曲、童謡、唱歌、抒情歌、昔の流行歌、民謡、子守唄から外国曲まで、レパートリーは多岐にわたる。言葉を大切にされた歌唱を心がけている。これまでに「北原白秋」「野村雨情」「西條八十」「日本の唱歌」「日本童謡史」「昭和歌謡」「歌でつづる日本の自然」といったテーマでソロコンサートを行なう他、小島美子、藤田圭雄、阪田寛夫、松永伍一、永六輔、といった方々とのレクチャーコンサート、現代作曲家や詩人の新作コンサート、朗読音楽劇等に出演。

## 稲村 なおこ (うた)

国立音楽大学を卒業後、NHK教育TV「ワンツー・どん」の歌のお姉さんとして4年間レギュラー出演。その後、NHK「やさしい日本語」「みんなの童謡」、テレビ朝日「題名のない音楽会」ほか出演。あたたかな人柄とトークで展開中の「ここを紡ぐ歌コンサート」には定評がある。歌の会・『Naochi Village』主宰。尾瀬の郷親善大使。「すこやか音楽大賞 最優秀新人賞」「日本童謡賞特別賞」「音楽教育振興 特別賞」受賞。2021年3月和洋女子大学大学院博士前期課程修了、博士(家政学)。テーマは歌うことと口腔機能維持について。

## 坂下 忠弘 (うた)

桐朋学園大学音楽学部音楽科、同大学研究科3年修了。第9回中田喜直記念コンクール第一位及び中田喜直賞受賞。数多くの宗教曲やオペラに出演し新日本フィルハーモニー交響楽団など日本の主要オーケストラと共演。著名作曲家が楽曲を提供するなど豊かな歌声と深い感性、音楽の造形の確かさに定評があり注目を集めている。2014年尾崎亜美作詞作曲「匂い立つ風」でメジャーデビュー。全国での舞台を中心にテレビや雑誌、各メディアにおいても活動中。北海道旭川市観光大使。

## 篠崎 仁美 (ピアノ)

桐朋学園大学ピアノ科卒業後シンガーピアニストとしてデビュー。ピアノを三宅洋一郎氏に、ジャズボーカルをマーサ三宅氏、エイドリアン・エンジェル氏に師事。クラシックアンサンブルで蓼科高原音楽祭奨励賞を受賞。第26回日本童謡賞特別賞を受賞。2006年より自身の企画による「仁仁サウンドルーム」をカワイ表参道でシリーズで開催。2015年自身のプロデュースによるCD「仁美のララバイ」を発表。ピアノ、ボーカルの講師として後進の指導にもあたっている。現在、歌って喋れるエンターテインメントピアニストとして多彩に活動中。

## けやきホール (古賀政男音楽博物館内)

〒151-0064 東京都渋谷区上原三丁目6-12  
Tel: 03-3460-9051

【交通】 新宿駅より小田急線、地下鉄千代田線 代々木上原駅下車 徒歩3分  
京王バス 笹塚循環(渋谷～笹塚) 古賀音楽博物館下車 徒歩1分  
八チ公バス 丘を越えてルート 古賀音楽博物館下車 徒歩1分

